

花見川区自主企画事業（花見川区地域活性化支援事業）報告書

1 事業報告

事業名	千葉県野菜・果物を楽しみながら地域交流を育む			
実施日	実施場所	実施内容	広報活動	参加人数(人)
12月5日	花園公民館	旬の果物「キウイ」フルーツカッティング教室	チラシ720部を浪花町・瑞穂1・2・3丁目住宅へ配布。80部は区役所・ボランティアセンター、みずほハスの花図書館、花園公民館、サミット花見川区役所前店に掲示及び設置 活動報告をHPに掲載	10

2 事業成果

① 事業目的の達成状況（なるべく詳細に記入してください）

緊急事態宣言解除後の10月より、令和3年度内での実施に向け活動として準備を再開した。実施会場は昨年度実施した公民館福祉センターを候補として、日程調整を行った。今年は野菜・果物を手軽に食べることができる提案をすることを目標としてフルーツカッティング教室を行う事とした。会議室でも道具を揃えれば、カッティングができるため、会議室で実施した。

広報活動として本年度は、チラシ配布だけではなく、HP上でも広報を行い、申し込みはHP上で行う事とした。小学2年生から後期高齢者まで男女10名（瑞穂1丁目・2丁目・3丁目、朝日ヶ丘）が参加した。当日のカッティングしたフルーツは、持ち帰りとし、自宅で再現できるように大き目の紙製お弁当箱を用意し、家族でフルーツを楽しめるようにした。

② 事業計画の実施状況

(1) 計画通り事業が実施できたか。また、参加した人数は予定に対してどうか。(計画通りできなかった場合はその理由)

4月以降、新型コロナウイルスの影響でイベント開催を見送ることとなった。

10月以降の準備再開により、12月に1度実施した。その後3月までに再開を計画したが、メンバーのワクチン接種などあり休日にイベント実施が出来ず、令和4年度の4月以降実施の準備で本年度の活動が終わった。

(2) 事業スケジュールに沿った事業の実施ができたか。(計画どおりできなかった場合はその理由)

事業スケジュールでは毎月準備し、イベント開催の計画であったが、新型コロナウイルスの影響で、準備をしていくことが出来なかった。今年は出来る限り、教室で学んだものを自宅で食べることができるような企画にしたかったため感染対策の予行演習も行うなど、準備に時間をかけることになった。今年度の経験を活かし、令和4年度には継続して会議室で調理し、自宅で食べるようなイベントを実施していく。

③ 事業を周知するための広報活動

イベントのチラシを作成し、イベント開催公民館近辺の浪花町、瑞穂1丁目・2丁目・3丁目の720軒のお宅に配布した。

花見川区役所、ボランティアセンター、花園公民館、サミット花見川区役所前店に80部のチラシを掲示・及び設置した。

HP上で参加者募集を行うようにしたところ、3日間で満員となった。キャンセル待ちサイトを設置したところ、幕張町、宮野木町の住民よりキャンセル待ち応募もあり、チラシ配布の効果があった。

④ 前年と比べ事業の進展・発展はあったか。

コロナの緊急事態宣言期間中であっても、感染対策（食品用の消毒を使用）することで、調理をするイベントを開催出来た。

予行練習には時間を要したが、進展があった。

⑤ 事業の課題・来年度の目標（具体的に数値で）

来年度は、昨年度と今年度に行った、絵手紙教室、フルーツカッティング教室の道具を既に準備済であるため、確実に実施する。

その他、調理室で野菜カット以外に調理するイベントを企画して実施する。また他の団体との協業として、3月10日の区役所主催の研究会で交流した団体の場所を使用することを目標として活動する。

⑥ その他報告事項

※その他、事業内容がわかる書類（様式は問いません）チラシや写真等を添付してください。

